

# 令和5年度 第5回 人的資源の地域での活用研修会研修会報告

この研修会は、地域の人的資源を活用し、病院、在宅、介護現場で働く人たちの連携を促進・強化するとともに、根拠に基づいた知識・技術を習得し地域全体の看護・介護の質向上を図ることを目的として開催しました。

今回は、看護師、生活相談員の方合わせて18名の方がご参加くださいました。

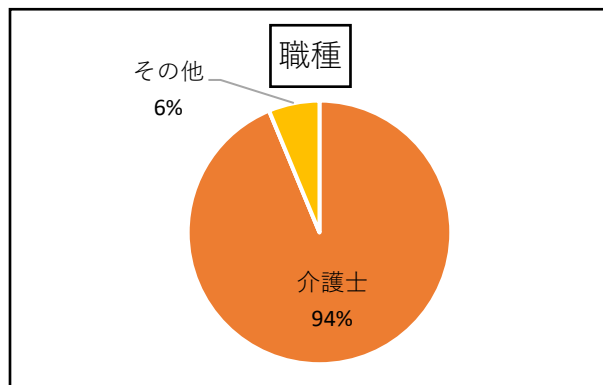
日 時	令和5年12月22日(金) 18:30~19:45
開催場所	短期入所生活介護事業所 さくらの里
講 師	日本海総合病院 認知症看護認定看護師 佐々木 恵理子氏
開催内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義「認知症高齢者に対する支援方法」               <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 認知症の疾患の特徴</li> <li>2. 行動・心理症状 (BPSD)の特徴、ケアの要点</li> <li>3. 認知症高齢者コミュニケーション方法</li> </ol> </li> <li>・ 事例検討 (2件)</li> </ul>
参加人数	18人

## I. 参加者について

### 1. 職種

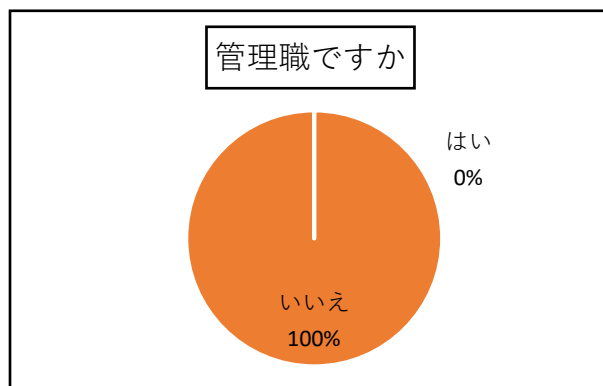
看護師	0
介護士	15
ケアマネジャー	0
その他	1
計	16

※その他内訳：生活相談員



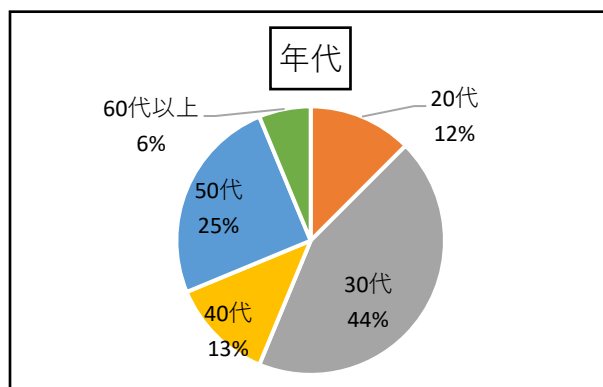
### 2. 管理職ですか。

はい	0
いいえ	16
計	16



### 3. 年代について

20代以下	0
20代	2
30代	7
40代	2
50代	4
60代以上	1
計	16

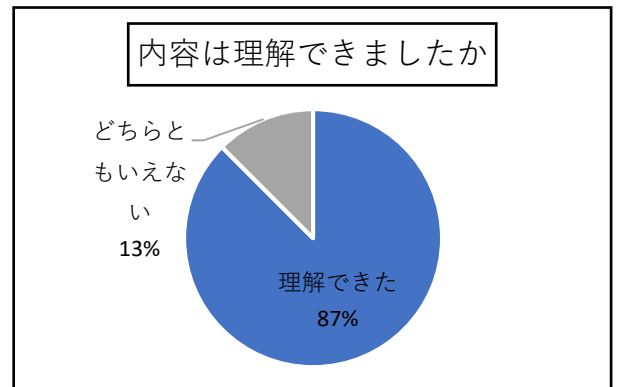


## Ⅱ. 研修会の内容について

### 1. 研修会の内容は理解できましたか。

理解できた	14
理解できなかった	0
どちらともいえない	2
計	16

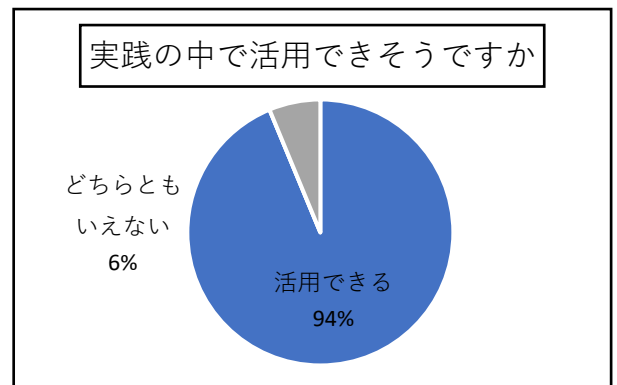
【どちらともいえない】  
自分一人だけではなく他の職員と共通の認識で活用していけるようにしたい。  
途中から参加したので内容が分からないところがあった。



### 2. 研修会で学んだことは実践の中で活用できそうですか。

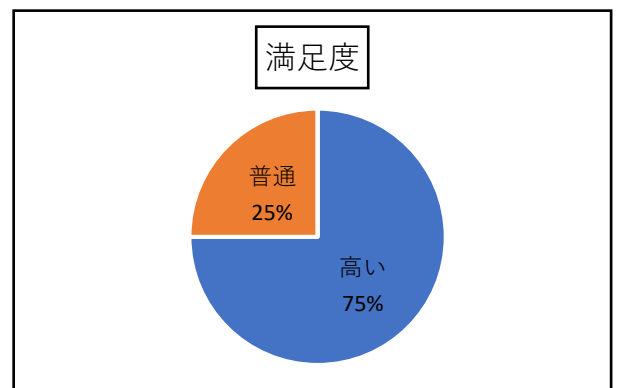
活用できる	15
活用できない	0
どちらともいえない	1
計	16

【どちらともいえない】  
自分一人だけではなく他の職員と共通の認識で活用していけるようにしたい。



### 3. 研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。

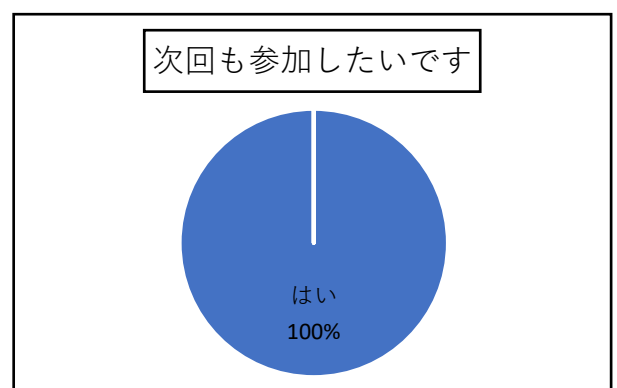
高い	12
普通	4
低い	0
計	16



### 4. 今回の研修会を受講してみて次回も利用したいと思いましたが。

はい	16
いいえ	0
どちらともいえない	0
計	16

【次回も利用したい】  
自分も近づいているので



## 参加者の皆さまからの声を紹介します

- とてもいい資料をもらい、“認知症”の見方が変わったように思う。自分の立ち位置を忘れてしまう時がある。“人”として、共に理解しながら生活を送る事ができたらと思う。施設内でも活かせるようにしたいと思った研修だった。
- 日々、業務に追われバタバタしてしまうとゆっくり利用者さんと関わる事ができていないと感じていた。利用者さんと関わる事ができる少ない時間の中でユマニチュードや研修で教えていただいたことを実践し、利用者さんの気持ちに寄り添いたいと思った。
- ユマニチュード技法は、今まで聞いたことがなかったが、利用者様と密接にかかわることにより、利用者様の自立心や尊厳を守るためのケアについて理解を深めることが出来た。
- 普段から利用者様に寄り添った介護を考え、実践していきたいと思う。今現在の自分自身に多くの所で優先できていないところがあった。
- 今日学んだことを今後に役立てたい。ユマニチュードについてもっと勉強したいと思った。
- 認知症の高齢者に対する正しいケアを学ぶことができた。
- 分かりやすい説明だった。今後の仕事に役立てていきたいと思う。
- 研修を通して、自分の行っているケアを振り返り、業務優先になってしまう時があるので、ケアの中で声掛け等を行い、ユマニチュードを活用して利用者様が安心できる場所を作れるようにしていきたいと思った。
- 日々の業務にすぐ使える内容でとてもよかった。
- 実例などを話してくれたので分かりやすく、イメージしやすかった。
- 認知症を正しく理解することが出来た。特にユマニチュードを取り入れ、利用者の記憶に残るケアを実践していきたい。
- 動画もあって良かった。
- 利用者との関わり方等改めて勉強になった。業務に活かしていきたい。
- 改めて利用者様の気持ちになった考え、今回の研修で学んだことを実践できるよう努めていきたいと思った。
- 何気なく行っていたことがユマニチュードを活用して、出来ていると思った。忙しくて活用できてないこともあるが、今後は今以上に活用していけるよう努力したいと思った。

